

2022年11月28日

国際部部長 土井紀弘 様

国際部
渡辺、桐畑、山本

千葉県庁・入国管理局出張報告書

1, 千葉県介護人材留学生受入プログラムについての面談記録

【参加者】 千葉県健康福祉指導課 福祉人材確保対策室 室長 和田 博之
主事 堀越 陸
主事 中島 花音

創造会国際部 渡辺
桐畑
山本

創造会： 千葉県プログラムの留学生の中に、日本語能力がかなり低く、今後介護専門学校の授業について行けないのではないかとと思われる学生がいる。N3 未取得者に勉強を促すが、アルバイトを優先したいとの抵抗がある。

また、千葉県プログラムは留学であるとの意識が低く、お金を稼ぐ事を目的としている様子が見られる。

創造会ではこれまで、かなり手厚いサポート行ってきたが、それを受けるのは当然と思っている節があり、前提となるルールを提示しても受け入れないとの発言がある。

法人としては、創造会のルールに従わない、勉強が進まず結果が出ない、また、特定技能が適当であると思われる学生に対し、プログラムからの離脱を勧めたいが如何か？

堀越： プログラムからの脱落者は極力出たくない。自身が創造会を訪問し、留学生との面談を行いたい。創造会のルールに従わないのであれば、プログラム対象から外れる事になる旨説明する。それでも改善がなく創造会として受け入れの継続が難しいとの判断があるときは、話し合いを重ねて解決したい。

創造会： 数名が創造会が用意している学生寮から出たいと言っている。自分たちでアパートを借りた場合、千葉県からの補助は出るか？と聞いて来たが如何か？

創造会としては、目の行き届かない状態になるのは避けたいと考えている。

堀越： 創造会がアパートの家賃を負担するのであれば、県から3万円の半分

の補助が出るが、創造会が認めないのであれば補助はない。

千葉県プログラムにおいて、留学生は受け入れ施設の監督下にある
事が必要（基本）である。

創造会：これまで他施設から、同様の相談は無かったか？

また、留学中に妊娠するという事例があると聞いている。妊娠出産とな
れば、プログラムの遂行は難しいと考えるが、そのような場合の対応
は考えているか？ 人権問題を訴えてくる場合がある。

堀越：日本語能力について、学習が進まないとの相談はあった。

創造会：千葉県、受け入れ施設との定期的な面談又は情報共有の機会が必要では
ないかと考える。是非ともお願いしたい。

留学生の中には、特定技能が適当であると思われる者が多々見られる。
今後、特定技能への補助はあるか？

堀越：現在は実績を重ね実情を把握する段階であるため、すぐにではないが、
今後検討していく事はあり得る。

創造会：勉強を目的とする留学と、就労を目的とする特定技能の2本立てにして
いく事が必要と考えている。検討をお願いしたい。

2、入国管理局における相談

・進学による学校切替時の帰国と再入国の可否について

日本語学校卒業後他校への進学前（春休み中）に帰国をする場合は、進学先の学校が
決まっている旨を示す何らかの書類を提示すれば、再入国を認めない事はない。

入学許可証、合格証明等

※今回の回答はコンシェルジュの発言であり、入管の見解なのかは疑問が残る。

審査官に裁量が任されているようなので、リスクはゼロではない。